

# 女子総合

## 田中(高松中央)が頂点



【体操女子】団体と個人総合で2冠を達成した田中(高松中央)の平均台—藤井高

プレッシャーはね返す

高松中央の4人が出場した体操女子。校内対決となった大会で、個人総合で頂点に立った2年の田中は「緊張したが、何とか勝てよかった」と喜びを口にした。

昨年までは先輩の背中を追い続けてきたが、今年は先輩が追い上げてくるプレッシャーを感じている。ただ、その重圧に打ち勝つての優勝に「上級生の意地を見せることができて安心した」と笑みをこぼした。

出場した唯一の3年生の東田は、7月に右膝を故障し、この日は演技を披露できなかった。気持ちの切り替えは難しかったというが、「演技を見せられな自分、行動や言葉で後輩を引っ張ろうと思った」と率先して声出しなどを行った。

大学でも競技を続ける予定

で、「まずはけがを治すこと。そして、この悔しさを忘れずに大学でも頑張りたい」と抱負を語った。



体操女子団体が優勝した高松中央(左から近藤、田中、東田、秋田)―藤井高